

一般社団法人宮城外洋帆走協会第一回理事会議事録

記録者：木村重男

開催日時：平成 26 年 4 月 6 日（日）14：00～16：00

場所：宮城外洋帆走協会事務所

出席者：赤石理事長、佐久間理事、佐々木理事、佐藤理事、阿部理事、多田理事、吉田理事、木村副理事長、飯島監事

1. 定足数確認

理事 12 名中 8 名出席により成立

2. 議題

(1) 新理事による業務分担の協議・決定

協議の結果、以下の分担で運営することに決定した。

- ① 総務：橋内、木村（業務は会計処理も含み、随時多田理事へ助力を依頼する。また事務局員としてウィンドウイスパーの出雲氏に協力依頼し了解を得た）
- ② 広報：佐久間、木村（サポートとして佐藤哲哉氏に協力依頼）
- ③ 会員：佐々木、阿部
- ④ 安全：佐々木、阿部
- ⑤ 泊地：佐藤（小浜）、加藤（松島）
- ⑥ 渉外：赤石、総務
- ⑦ レース：鈴木、朝倉
- ⑧ 海事：吉田、朝倉
- ⑨ マリン VHF：木村

なお、運営に当たっては各委員会に任せきりにならず随時理事会で課題を共有しその解決にあたることを確認した。

(2) その他

- ① 赤石理事長よりレースやイベントの企画、立案の提案があり、シーズンに向けて取り組むこととした。例えば気仙沼市、石巻市の復興支援の一環としてレースや懇親会を行なうことなど。
- ② 将来の会員数増加に向けて学生ヨットの若手をクルーザーに関心がもてる企画を行なってはどうか。具体的にはクルーザーを提供し学生対象のマッチレースを行ない、クルーザー人口のすそ野を広げていく。（佐藤理事）
- ③ 会員や会費について整合性のある方法に見直しを行なってはどうか（佐々木、佐藤理事）。今後の検討課題とする。
- ④ ただし、定款上会員については MORC 会員と VHF 会員のみであるので定款に沿って運営することが重要である。（多田理事）
- ⑤ MORC へのメールチェックは広報（佐久間）と総務（木村）で行なう。

3. 報告事項

(1) 入会申し込み

阿部匡志（アセーナ） 3月10日付け 承認

(2) 退会届

千葉浩介（モナミー）3月20日付け 承認

被災により廃船としたため

4. 次回理事会開催日程

5月11日（日）午後4時から

議題：各委員会の取り組み内容議論 他

以上